

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
定時株主総会	毎年6月	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
期末配当金 受領株主確定日	毎年3月31日	(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各 支店ならびに日本証券代行株式会社の本店およ び全国各支店で行っております。
中間配当金 受領株主確定日	毎年9月30日		
公告方法	電子公告 ※やむを得ない事由により電子公告をする ことが出来ない場合には、「日本経済新聞」 に公告いたします。 http://www.mutoh-hd.co.jp		

ご注意

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会
社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない
漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いた
しております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了
承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



本冊子は大豆油インキを使用しています。



MUTOH
HOLDINGS

第61期中間(第2四半期)報告書

2009年4月1日から2009年9月30日まで

MUTOHホールディングス株式会社



人と企業の創造力を高めたい

生活や産業、社会を進化させていくのは、人間の創造力です。

人と企業の創造力を高める製品やサービスをお届けするのが、私たちMUTOHの使命。

モノづくりのプロとともに歩んできたMUTOHならではの視点から、

新しい価値の創造に貢献していきたいと考えています。

インスピレーションを、感動に

デザイナーの思いを、高画質で鮮やかに表現する。

MUTOHは、感動をひろげます。

アイデアを、驚きに

企画から設計までをITでサポートする。

MUTOHは、設計者のヒラメキを驚きに変えます。

イメージを、共通の言葉に

設計者のイメージを「図面」という共通の言語として伝える。

MUTOHは、モノづくりへの思いを賞賛へと導きます。

基本方針

常に革新し
挑戦を続け
社会に貢献する

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第61期中間（第2四半期）報告書をお届けいたします。

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、世界同時不況の影響が続く中、主要各国の積極的な財政支出に支えられ一部では底打感も現れ始めているものの、雇用情勢の悪化や個人消費ならびに民間設備投資の伸び悩み等、実体経済は依然として低迷が続いております。

このような状況の中、連結経営成績は、総じて景気低迷の影響を受け前年を下回る結果となりました。売上高105億13百万円（前年同期比29.9%減）、営業損失2百万円（前年同期は13億円の利益）、経常損失34百万円（前年同期は16億21百万円の利益）となりましたが、業績予想値に対しては各々当初予想値を上回る結果となりました。しかしながら、四半期純利益では先行き不透明な経済環境下において、繰延税金資産の回収の可能性について慎重に検討した結果、一部取崩しを行なったことから四半期純損失2億69百万円（前年同期は9億24百万円の利益）となり当初予想値を下回ることとなりました。

CONTENTS

連結決算ハイライト	1
事業セグメントの概況	
情報画像関連機器事業	2
情報サービス事業	3
不動産賃貸事業ならびにその他の事業	4
トビックス	4
新製品	5
財務諸表	
四半期連結財務諸表	6
株式の状況	8
会社の概要／役員	9

連結決算ハイライト

○連結売上高（単位：百万円）

	第58期	第59期	第60期
第61期第2四半期	28,752	30,416	26,338
第2四半期	14,347	16,092	14,997

○連結経常損益（単位：百万円）

	第58期	第59期	第60期
第61期第2四半期	2,068	3,210	1,394
第2四半期	992	2,149	1,621

○連結当期純損益（単位：百万円）

	第58期	第59期	第60期
第61期第2四半期	1,073	1,802	604
第2四半期	540	1,141	924

○連結総資産額（単位：百万円）

	第58期	第59期	第60期
第61期第2四半期	29,723	30,964	28,301

○連結純資産額（単位：百万円）

	第58期	第59期	第60期
第61期第2四半期	18,744	20,084	18,880

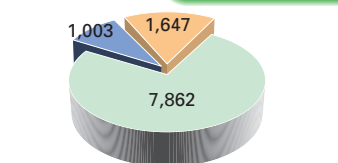
第2四半期事業別セグメント

売上高(百万円)

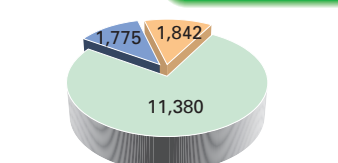
情報画像関連機器事業 情報サービス事業

不動産賃貸事業ならびにその他の事業

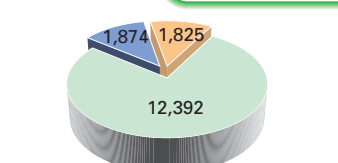
・第61期 10,513 百万円



・第60期 14,997 百万円



・第59期 16,092 百万円

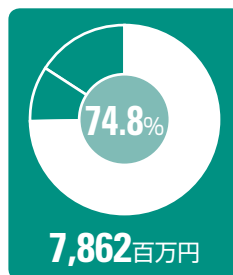


通期の業績予想

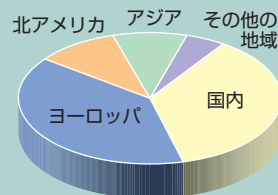
単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結業績予想	22,000	600	600	300

前年後半より本格化した経済不況は実体経済の回復の兆しが見えないままに先行き不透明な環境が継続されています。このような環境下において当社グループの第2四半期累計期間の成績は概ね当初予測値の範囲内にて推移しており、通期業績予想値の変更はございません。



地域別売上高構成



概況

大判インクジェットプリンタを中心とした情報画像関連機器事業では、景気低迷による受注量の減少に対し、操業調整に努めた結果、アジア圏の一部地域においては前年を上回ったものの、総じて販売単価の下落や前年同四半期末の為替レートに比べ大幅に円高となった影響を受け、売上高78億62百万円（前年同期比30.9%減）、営業損失79百万円（前年同期は10億54百万円の利益）となりました。

海外戦略強化！

MUTOHグループでは、アジア・パシフィック市場における大判インクジェットプリンタの販売を武藤工業株式会社を通じて推進しております。

現状、エコソルベント（低溶剤系）インク対応機種を主力として同地域に販売展開しておりますが、今後更なる拡大に向けて、現地における積極的な営業活動が必要との判断から、アジア・パシフィック市場の要となる香港、シンガポール、オーストラリアに販売拠点を設立し、意思決定の迅速化と最適な事業運営体制の構築を図ることと致しました。

香港設立会社

- (1) 商号：MUTOH HONG KONG LTD. (武藤工業香港有限公司)
- (2) 本店所在地：中華人民共和国 香港
- (3) 設立年月：2009年10月
- (4) 事業開始年月：2010年1月（予定）
- (5) 事業内容：情報画像関連機器のマーケティング、販売、サービス、輸出入等



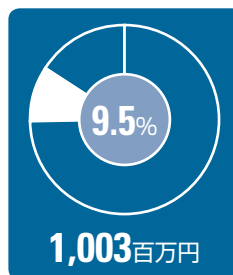
シンガポール設立会社

- (1) 商号：MUTOH SINGAPORE PTE. LTD. (MUTOHシンガポール株式会社)
- (2) 本店所在地：シンガポール
- (3) 設立年月：2009年10月
- (4) 事業開始年月：2010年1月（予定）
- (5) 事業内容：情報画像関連機器のマーケティング、販売、サービス、輸出入等



オーストラリア設立会社

- (1) 商号：MUTOH AUSTRALIA PTY. LTD. (MUTOHオーストラリア株式会社)
- (2) 本店所在地：オーストラリア シドニー
- (3) 設立年月：2009年10月
- (4) 事業開始年月：2010年1月（予定）
- (5) 事業内容：情報画像関連機器のマーケティング、販売、サービス、輸出入等



概況

長引く国内景気の低迷に伴う設備投資の抑制、雇用情勢の悪化等を背景として、派遣事業でのユーザー案件規模縮小やCAD事業での販売低迷の影響により、売上高は10億3百万円（対前年43.5%減）、営業損失56百万円（前年同期は23百万円の利益）となりました。

製造業向け生産管理・在庫管理システム分野に参入しました

武藤工業では、パッケージソフトメーカーであるユビキタスソフト、データコレクションシステムズと代理店契約を締結し、生産管理パッケージシステム「プロダクションマスター」と在庫管理パッケージシステム「インベントリーマスター」を発売、基幹系業務システムへの初参入となりました。海外に拠点を持つ組み立て製造業を中心に販売してまいります。



ProductionMaster™

統合型 生産管理システム

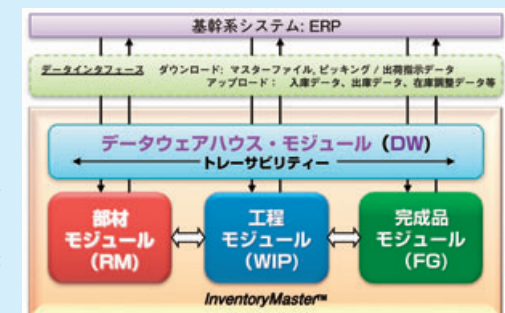
◆ ProductionMaster™は、受注から出荷まで工場の製造業務全般をカバーする統合型生産管理パッケージです。今までのExcel管理から移行されるお客様でも“解りやすく”、“使いやすい”、“短期間で導入”でご利用いただける生産管理パッケージです。

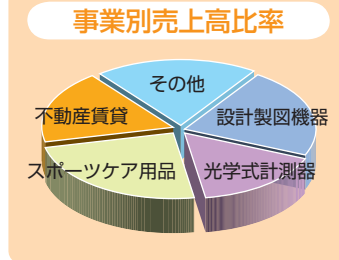
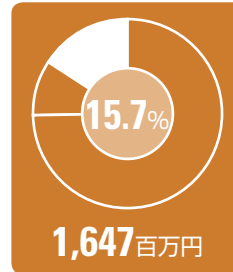


InventoryMaster™

加工系&組立て系製造会社向け在庫管理システム

◆ InventoryMaster™は、製造業向けに開発された「在庫&製造管理システム」です。製造業における3種類の在庫に対応した、(1)部材モジュール、(2)工程モジュール、(3)完成品モジュールの主要3モジュール、各種在庫データを連結管理する(4)データウェアハウスで構成されています。





概況

不動産賃貸事業においては、安定的な賃貸の継続により堅調に推移し、売上高は4億18百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益は2億53百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

その他の事業においては、「設計製図機器」「光学式計測器」「スポーツケア用品」「書籍・文具店などの店舗」などで構成されておりますが、総じて長引く国内経済の低迷による個人消費ならびに民間設備投資低迷の影響から、売上高は12億29百万円（前年同期比15.7%減）、営業損失8百万円（前年同期は80百万円の利益）となりました。

トピックス

cadshop MUTOH

武藤工業のオンラインCADショップ

<http://cadshop610.com/>

M-Draf をオンラインで快適にお買い求めいただけます！

OPEN!



日本の「製図」に最適化した M-Draf シリーズ

M-Draf LT 2009

89,250 円

M-Draf Spirit 2009

419,475 円

M-Draf Suite Premium 2009

1,606,500 円

SMP、サポートなど年間契約をプラスしたオプションタイプもご選択いただけます。

VJ-1608HJ

ValueJet シリーズ

NEW

ロール材1,625mm/ボード材1,600mmメディア対応



植物由来成分80%環境対応型インク搭載



エアブローに加えて温風(ホットエア)機能を追加

従来機のエアーコンプレッサ接続のエアブロー方式に加えて、ホットエア対応で乾燥を早め、効率化を図りました。

温風温度も設定可能ですので、多様なメディアに対応できます。



コントローラ付き搬送台でボード材の印刷が容易に

ローラーで搬送性を向上、幅1,600mmまでのボード材を曲げずに印刷します。厚さ10mm、5kgまでのボード材が印刷可能です。自動厚み検出機能付きですが、連続印刷時には省略も可能です。

※搬送台はオプションです。



インクそのものに伸びる性質があるので、曲げた時にも表面が割れません

MUBIO INKはノンコートPET、PP、紙などのロール材やブラダン、スチレンボードなどのボード材に印字が可能です。貼り付き、喰いつく特性から、曲げても伸ばしても表面が割れず、熱成形でも使用可能となりました。

LED パネル

MDPシリーズ

アルミ板上にLED基板を直接配列、独自回路設計で

薄型・軽量・低温

看板、照明、検査台 etc

用途に合わせたサイズを製作可能

LED パネル

- ベースのアルミを含めても厚さは3mmから
- 用途に合わせて照度・色温度の選択可能
- 低い消費電力と発熱量
- パネルサイズ・ケーブル長など柔軟に対応
- 防滴処理可能

製品仕様 LEDパネル 参考ユニットサイズ 450×450mm

		照度	消費電流	消費電力	駆動電圧
MDP-4545-1	1チップタイプ	2500Lx	0.7A	約8.4W	DC12V
MDP-4545-2	2チップタイプ	4500Lx	1.4A	約16.8W	DC12V

財務諸表

四半期連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期末 平成21年9月30日現在	前第2四半期末 平成20年9月30日現在	前期末 平成21年3月31日現在
資産の部				
流動資産		15,652	20,025	16,583
現金及び預金		6,231	5,449	4,960
受取手形及び売掛金		4,132	6,571	4,742
たな卸資産		4,978	6,654	6,095
その他		310	1,350	785
固定資産		11,578	12,555	11,718
有形固定資産		9,382	9,863	9,533
無形固定資産		814	1,032	857
投資その他の資産		1,381	1,659	1,326
投資有価証券		713	742	576
その他		668	917	749
資産合計		27,230	32,581	28,301

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期末 平成21年9月30日現在	前第2四半期末 平成20年9月30日現在	前期末 平成21年3月31日現在
負債の部				
流動負債		4,419	7,330	5,472
支払手形及び買掛金		2,192	4,156	2,897
短期借入金及び一年以内返済予定の長期借入金		219	186	249
その他		2,007	2,987	2,324
固定負債		4,082	4,650	3,949
長期借入金		354	795	340
その他		3,727	3,855	3,608
負債合計		8,501	11,981	9,421
純資産の部				
株主資本		19,650	20,874	19,921
資本金		10,199	10,199	10,199
資本剰余金		4,182	4,182	4,182
利益剰余金		7,574	8,164	7,843
自己株式		△ 2,305	△ 1,671	△ 2,303
評価・換算差額等		△ 1,501	△ 795	△ 1,600
少数株主持分		580	521	558
純資産合計		18,729	20,600	18,880
負債・純資産合計		27,230	32,581	28,301

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日	前第2四半期 自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日	前 期 自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月31日
売上高		10,513	14,997	26,338
営業利益又は営業損失（△）		△ 2	1,300	951
経常利益又は経常損失（△）		△ 34	1,621	1,394
税金等調整前四半期（当期）純利益		16	1,509	1,176
四半期（当期）純利益又は四半期純損失（△）		△ 269	924	604

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

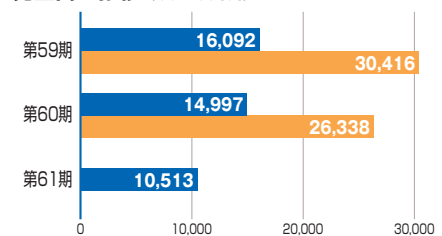
科 目	期 別	当第2四半期 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日	前第2四半期 自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日	前 期 自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,503	666	1,108
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 139	△ 1,242	△ 965
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 45	△ 41	△ 951
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 47	△ 100	△ 397
現金及び現金同等物の増減額		1,270	△ 718	△ 1,207
現金及び現金同等物の期首残高		4,960	6,167	6,167
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高		6,231	5,449	4,960

■事業セグメントにおける連結会社

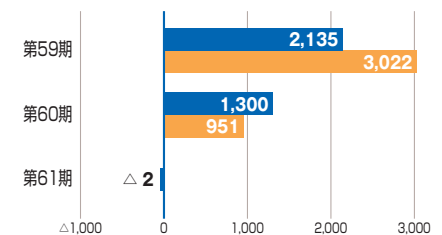
事業区分	会社名
情報画像関連機器事業	武藤工業(株)・(株)ムトーエンジニアリング・ムトーヨーロッパ社・ムトードイツ社・ムトーアメリカ社・SEグループ社
情 報 サ ー ビ ス 事 業	武藤工業(株)ムトーアイテックス(株)
不 動 産 賃 貸 事 業	MUTOHホールディングス(株)・(株)ムトーエンジニアリング(株)ムトーエンタープライズ
そ の 他 事 業	(株)ムトーエンジニアリング(株)ムトーエンタープライズ

四半期連結財務諸表

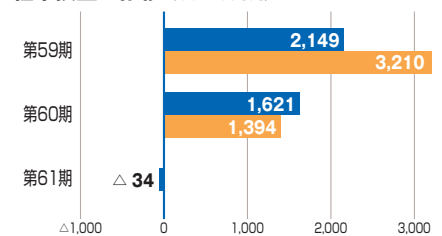
売上高の推移 (単位：百万円)



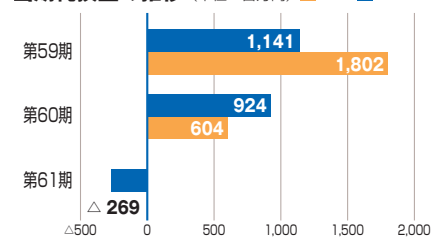
営業損益の推移 (単位：百万円)



経常損益の推移 (単位：百万円)

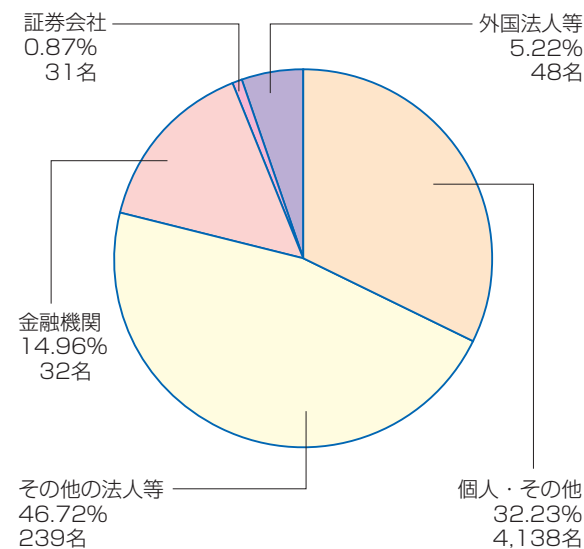


当期純損益の推移 (単位：百万円)

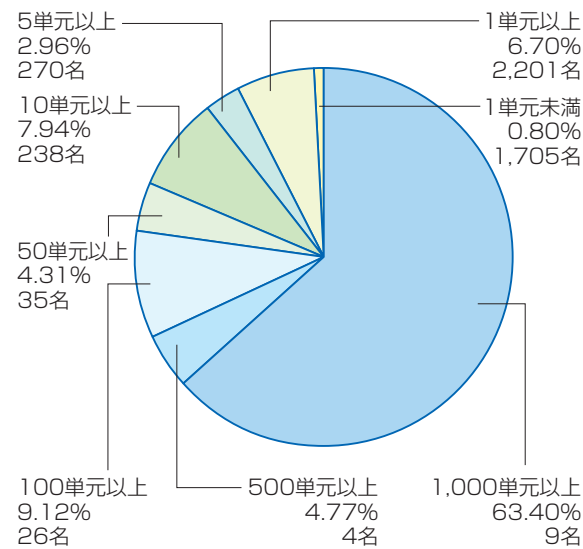


株式の状況（平成21年9月30日現在）

■ 株主数 4,488名



株 主 名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
TCSホールディングス株式会社	13,200	28.69



会社の概要 (平成21年9月30日現在)

ホームページ <http://www.mutoh-hd.co.jp>



- SE Group S. A.
大型プリンタの販売・サービス・技術サポート等を行う企業グループ

役員（平成21年9月30日現在）

取締役会長	高山允伯	取締役	早川信正	常勤監査役	竹田晶信
代表取締役社長	佐藤敏明	取締役	アーサー・バンハウテ	監査役	中野浩樹
		取締役	前川善太郎	監査役	國峯信成
		取締役	高山芳之		